



青森県立

青森南高等学校

2024年4月
START!

探究力×文理融合

グローバル探究科

答えを導くのは君自身！

● グローバル探究科の特色

グローバル探究科

表現力・批判的思考力・グローバルマインドなど、探究のための基礎力とみにつけます！

1
学
年

- ハイレベルな数学・英語の専門科目
- フィールドワークを通じた、問題発見や情報収集などの探究活動
- 自分のやりたいことを見つけて出す

どちらか選択

< IBコース (理型・文型) > < グローバル探究コース >

文 理 融 合

2
学
年

- 「グローバル探究コース (理型・文型)」か「IBコース (理型・文型)」を選択。より専門的な学びへ
- 海外フィールドワークへ
- 文理それぞれの専門科目を活かし、より深い探究活動の実践

グローバル
探究科文型

国・社・英に関連する探究テーマを設定。文学部、法学部、経済学部などの進学を考えている人はこちらへ

グローバル
探究科理型

数・理に関連する探究テーマを設定。医学部、工学部、農学部などの進学を考えている人はこちらへ

3
学
年

- 設定した探究テーマの個人探究
- 研究成果の発表
- 探究活動や発展的な学習を活かし、進路実現へ

グローバル探究科教育課程表

<1年次>

<グローバル探究コース(2・3年次)>

現代の国語 言語文化 歴史総合 物理基礎 生物基礎 体育 保健 家庭基礎 情報Ⅰ	
芸術	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 一つ選択 書道Ⅰ
専門科目 総合英語Ⅰ エッセイライティングⅠ 理数数学Ⅰ グローバル探究Ⅰ	

2年次共通 論理国語 古典探究 地理総合 公共 数学Ⅱ 数学B 体育 保健	
総合英語Ⅱ ティベートディスカッションⅠ グローバル探究Ⅱ	
文系	理系
☆日本史探究 ☆世界史探究 ※化学基礎 ※地学基礎	化学基礎 ○物理 ○生物

3年次共通 論理国語 古典探究 体育	
総合英語Ⅲ ティベートディスカッションⅡ グローバル探究Ⅲ	
文系	理系
応用国語 ☆日本史探究 ☆世界史探究 政治経済 ●地理探究 ●倫理+ 探求公民 数学C 探求数学 探求理科	★地理探究 ★政治経済 数学Ⅲ 数学C 化学 ○物理 ○生物

1年生から専門科目があるよ！

例えば英語は
総合英語Ⅰと
エッセイライティングⅠ
ALTとの実践的な授業もあるよ！

数学は
理数数学Ⅰは普通科よりハイレベルです。

グローバル探究Ⅰはフィールドワークや国際交流があるよ。



2年生になると、一緒に授業と文系・理系に分かれる授業があります。

文系は
☆日本史探究/世界史探究
※化学基礎/地学基礎
☆・※からそれぞれ選択

理系は
「化学基礎」は必ず
○印から選択

海外でのフィールドワークも体験！



3年生は文系・理系の授業が増えます。
文系☆印は2年生と同じ科目を続けて勉強します。
さらに●印から選択
理系○印は2年生と同じ科目を続けて勉強します。
また★から選択

グローバル探究Ⅲでは
個人探究論文を制作します。
また地域の外部機関と連携して充実した探究活動を行います。



グローバル探究科教育課程表

<IBコース(2・3年次)>

国際バカロレア（IB）は、1960年代にスイスで開発された教育プログラムです。元々は、世界各国の外交官や国際機関職員などの家庭の子どもたちがインターナショナルスクールを卒業した後、母国の大学に進学するための入学資格を付与する目的で開発されました。教育制度の異なる国々において同等に受け入れられる必要がありますので、一つの国の制度や内容に偏ることのない、世界標準の教育プログラムとして発達したと言えます。

「国際バカロレア認定のための手引き（ディプロマプログラム編）」より

（１）国際バカロレア・ディプロマプログラム（IBDP）におけるグループ（教科）と科目

国際バカロレア・ディプロマプログラム（IBDP）は、以下の①6つの科目と②3つのコア科目から構成されています。DPの授業・試験は原則として英語、フランス語又はスペイン語で行う必要がありますが、現在「日本語 DP」として一部の科目を日本語で実施することが可能となっており、本校は「日本語 DP」を採用しています。なお、「日本語 DP」でも、6科目中2科目は英語で実施する必要があります。また、6科目のうち3～4科目を上級レベル（Higher Level = HL、各 240 時間）、その他を標準レベル（Standard Level = SL、各 150 時間）で履修します。

① 青森南高校で実施する6つの科目

グループ	文系	理系
1. 言語と文学（母語）	Literature（文学）HL	Literature（文学）SL
2. 言語習得（外国語）	English B（英語）HL ※英語で実施	English B（英語）SL ※英語で実施
3. 個人と社会	History（歴史）HL	History（歴史）SL
4. 理科	Chemistry（化学）SL	Chemistry（化学）HL
5. 数学	Math Analysis and Approaches（数学）SL ※英語で実施	Math Analysis and Approaches（数学）HL ※英語で実施
6. 芸術 ※芸術科目の代替科目を理科とします	Physics（物理）SL ／ Biology（生物）SL ※選択	Physics（物理）HL ／ Biology（生物）HL ※選択

② 3つのコア科目

1. 課題論文 （Extended Essay = EE）	2. 知の理論 （Theory of Knowledge = TOK）	3. 創造性・活動・奉仕 （Creativity / Activity / Service = CAS）
----------------------------------	--	---

（２）最終試験と資格

IBDPのカリキュラムを履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）を取得することができます。成績は7点×6教科＋3点（TOK・EE）＝45点満点で算出され、24点以上で国際バカロレア資格が与えられます。（他にも細かい条件があります。）国際バカロレアの学びを通して、これからの社会で活躍できる人材を目指しましょう！

グローバル探究科の学び

【？】への挑戦！！

ステージは世界

教科等横断的な学習で培った知識をグローバルな視点で行う探究学習に活用しながら
国際的素養を持った、ほんとうのグローバル人への一歩を踏み出す

1

多様なフィールドワーク

探究テーマの設定に向けて地域の課題や魅力を知るため、企業や各種団体を訪問してインタビューや体験活動などの調査を行います。また、根拠資料の収集や仮説の検証のために校外で実践活動を行うなど、多くの校外活動を行います。

2

表現力を高める充実した演習

探究活動に必要なスキルを磨くために、大学の先生方や、各専門家の方々に指導してもらい演習を行います。相手に自分の考えを論理的にわかりやすく伝える技を学びます。

3

中間発表と全体発表

学年や普通科、グローバル探究科の枠を越えた中間発表では、生徒同士の意見交換や、教員及び専門家等からのフィードバックを通して、さらに探究活動をブラッシュアップします。また、グローバル探究科全体での発表は英語で行い、海外姉妹校や海外の関係者からも評価をもらい、実践的なスキルアップを目指します。

4

グローバルな探究活動

2学年では世界に視野を広げた探究活動を行い、探究成果について現地の方々とディスカッションしたり、現地の関連施設を視察したりする海外フィールドワークを行います。

5

各コンテストへの参加・実社会への適用

探究学習の成果を活用して各種コンテストに応募し、各分野の専門家等から広くアドバイスをもらい、よりよい探究活動へブラッシュアップを図ります。また探究成果を実社会に適用し、地域課題の解決や地域の魅力発信を図ります。

6

南高独自の国際交流を探究に生かす

本校では、アメリカ、ロシア、台湾にある姉妹校と、相互訪問の交流、オンラインを通じた交流があります。また、留学生との交流や外国人来県者へのボランティアガイド等を通じ、異なる価値観をもつ人と積極的に関わり、そこから得た経験を探究的な学びに繋げていきます。

7

学校設定教科 「グローバル探究」 ～ 3年間を見通した探究的な学び ～

1学年

グローバル探究Ⅰ グループの探究活動

主にグループでの活動を通して、探究活動のスキルを身につけながら視野を広げ、知識を深めます。

- ・グループによる地域に関する探究活動
- ・クリティカルシンキング演習
- ・プレゼンテーションスキル演習
- ・統計学入門

2学年

グローバル探究Ⅱ 個人の探究活動

主に個人での探究活動を通し、1学年で身に付けたスキルと知識を生かしての個人の興味・関心に基づいた探究活動を行います。

- ・個人での探究活動
- ・世界に視野を広げたグループでの探究活動
- ・海外フィールドワーク

3学年

グローバル探究Ⅲ 探究論文

担当教員とともに個人探究論文を制作し、探究力にさらに磨きをかけていきます。

- ・個人での探究活動
- ・探究論文作成



「グローバル探究科」ってどんな学科なの？



南高校イメージキャラクター

なんちゃん

教えて、なんちゃん

Q & A

Q

「普通科」と、何が違うのですか？

A

&

「グローバル探究科」では、「普通科」以上に探究的な学びを重視するとともに、学びを深めるための授業を工夫し、校内外でさまざまな活動を行います。普通科にはない「理数科」、「英語科」など専門学科に設置される科目でよりレベルの高い授業を展開します。さらに探究的な学びの中心となる「グローバル探究Ⅰ～Ⅲ」で、教科の知識を結びつけ、総合的な学力の育成を目指します。



Q

「外国語科」と、何が違うのですか？

A

&

「外国語科」は、外国語の学びに重点を置き、文系大学、特に外国語科系大学への進学に対応した学習内容でした。「グローバル探究科」は、探究的な学びを土台にして文系のみならず理系の難関大学への進学に対応した学習内容となっています。当然、文科系科目と同じように数学・理科の学習にも力を入れます。また、「外国語」にあったロシア語は学習しません。ただ、「外国語科」で行われてきた、国際交流等の特色ある活動の成果を生かし、さらに発展した活動を行います。



Q

入学してから卒業までの流れは、どのようになっています

A

&

1年生では、全員が同じ教科・科目を学習するとともに、探究的な学びに必要な基礎を固めます。また、2年生では、自らの興味・関心、進路希望に応じて文科系科目と理科系科目を選択することとなります。みなさんが、安心して学校生活を送り、進路志望を達成するために、教員が丁寧にサポートをします。



Q

普通科との交流はあるのですか？

A

&

文化祭や運動会などの学校行事では、科の垣根を越えた交流が行われます。また、部活動においても南高生として活動していきます。2年次以降の授業においては、一部選択科目を普通科の生徒と同じ教室で受けることになります。



Q

文理融合型の学び
とは何ですか？

A

&

「グローバル探究科」では、グローバルに活躍できる人材の育成を目指します。そのためには、高い学力と自分で考え、多くの人と協働していくことが必要です。文科系大学に進みたいから理科系科目は、力をいれなくてもよいではなく、多くの知識をつけることが大事です。本校では、文理融合クラスでプレゼンテーション、ディベート、ディスカッション等の協働や対話の場面を取り入れた教育活動と、理系・文系の枠を超えた探究的な学びを行い、高い進路目標の実現を目指します。



English

Q

課題研究等さまざまな活動があることで、勉強、部活動に支障はでませんか？

A

&

課題研究は、基本的に授業で行われ、毎日放課後遅くまで、課題に取り組むということはありません。ただ、「グローバル探究科」として、様々な活動があり、フィールドワーク、海外研修等の県内外での活動が多いのも事実です。本校では、そのような活動を、みなさんの力で計画を立て実行していく調整力も育成します。



Q

探究的な学びや校内外での活動が多く、大学入試に不利になりませんか？

A

&

本校では、教科の学力向上の取り組み、進路相談などを繰り返し行い、みなさんの進路志望実現ための充実したサポート体制があります。また、現在の大学入試は、高校時代に「何を学んだ」だけでなく、「どのように学んだか」も重視する選抜方法に変わってきています。本校の探究的な学びは、新しい選抜方法に対応した総合的な学力を育成します。何より、本校の特色ある教育を通してみなさんの知的好奇心が刺激され、学習へのモチベーション向上につながるはずです。また、高校時代のさまざまな経験が、大学受験や進学後の研究活動にもつながっていくはずです。



Q

生徒は全員IB教育を受けられますか？また、英語の授業は、ついていけますか？

A

&

グローバル探究科の生徒の中でIBコースを選択する生徒が、IB教育を受けることができます。IBDPは約2年間で実施するプログラムなので、1年生の2月から始め、最終試験のある3年生の11月までの期間にIBの授業を受けることになります。

IBコースを選択する生徒は、1年次で英検準2級、2年次で英検2級程度の英語力を有していることを想定しています。英語で実施する科目にも日本人教員のサポートがあります。ただ、最終試験は全て英語で行われますので、個人の努力を継続することも必要です。

